

平成31年度
(2019年度)

当初予算の概要



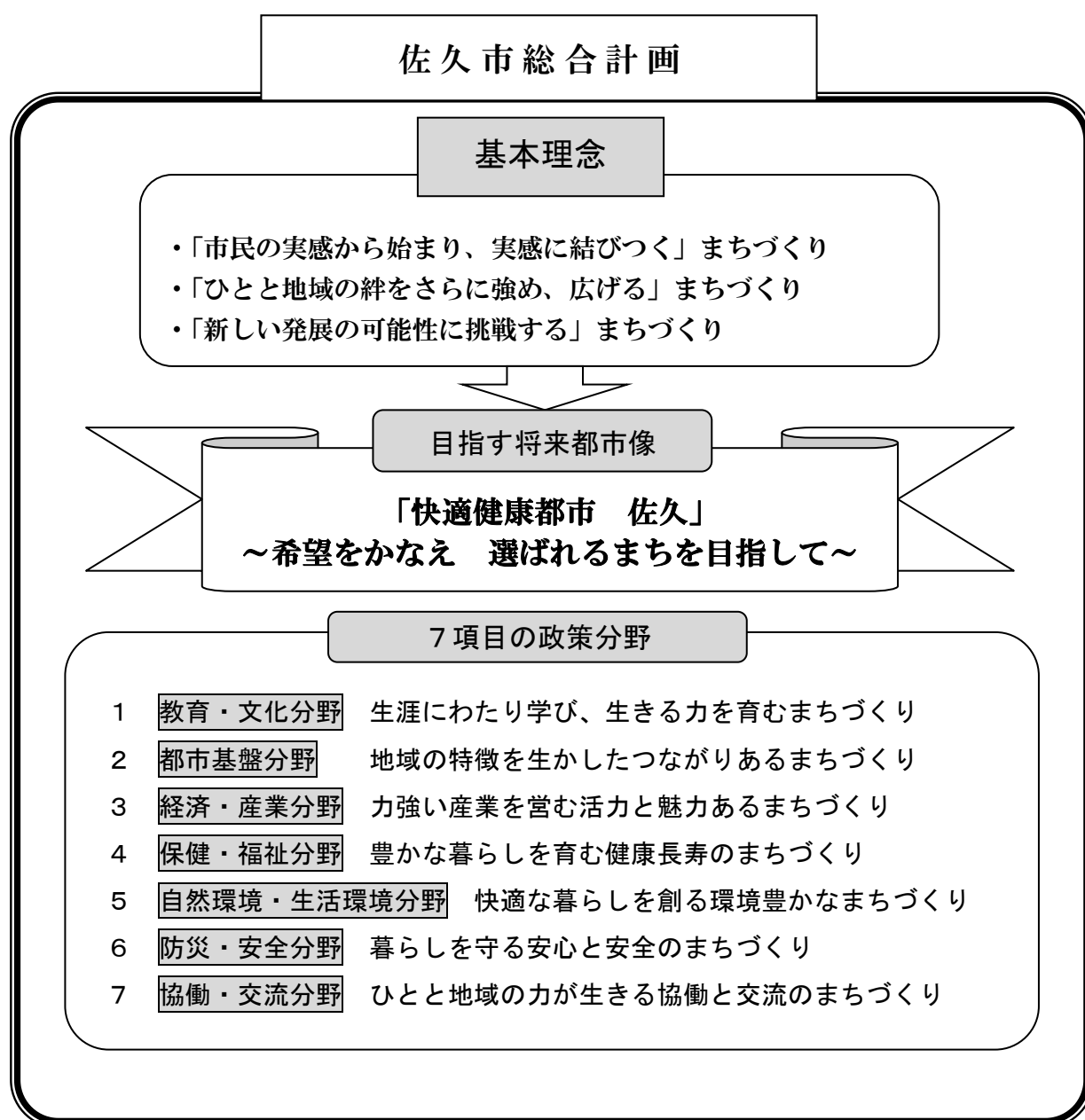
平成31年3月

佐 久 市

I 予算編成の基本的な考え方

平成31年度（2019年度）当初予算は、第二次佐久市総合計画の将来都市像「快適健康都市 佐久」の実現に向け、その基本理念に掲げるまちづくりの具現化のため、「健康長寿」や「高速交通網」などの佐久市の卓越性を最大限生かし、時代の流れに沿った施策の推進を念頭に編成しました。

また、「佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が最終年度を迎えることから、目標達成に向けた事業の着実な推進と人口減少克服に向けた取り組み及び将来の自主財源の確保につながる事業については、重点的に予算を配分するメリハリのある予算編成に取り組みました。



Ⅱ 当初予算の規模

一般会計当初予算額

468億円（前年度当初比：15億円 3.3%増）

特別会計（11会計）当初予算 総額

369億1,508万3千円（前年度当初比：12億2,140万円 3.4%増）

会計別一覧

区 分		31年度 (2019年度) 予算額(千円)	30年度 予算額(千円)	対前年度	
				増減額(千円)	伸率(%)
一 般 会 計		46,800,000	45,300,000	1,500,000	3.3
特 別 会 計	国民健康保険会計	9,795,681	9,926,682	△ 131,001	△ 1.3
	介護保険会計	9,455,425	9,361,308	94,117	1.0
	障害者支援施設白田学園会計	286,584	254,569	32,015	12.6
	後期高齢者医療会計	1,180,051	1,115,238	64,813	5.8
	住宅新築資金等貸付事業会計	8,856	7,967	889	11.2
	奨学資金会計	33,126	49,960	△ 16,834	△ 33.7
	環境エネルギー事業会計	146,062	138,527	7,535	5.4
	工業用地取得造成事業会計	823,700	0	823,700	皆増
	茂田井財産区会計	1,369	1,379	△ 10	△ 0.7
	国保浅間総合病院事業会計	9,270,395	8,855,305	415,090	4.7
	下水道事業会計	5,913,834	5,982,748	△ 68,914	△ 1.2
計	36,915,083	35,693,683	1,221,400	3.4	
合 計		83,715,083	80,993,683	2,721,400	3.4

Ⅲ 当初予算の特色

1 合併特例措置の段階的縮小から終了を見据えた取組

普通交付税の合併算定替えによる合併特例措置は、平成28年度から段階的に縮小（平成31年度（2019年度）は7割減少）され、2020年度をもって終了します。

厳しい財政状況にある中で、人口減少に歯止めをかけ、将来の佐久市発展の基礎となる大型都市基盤整備事業を着実に進めるとともに、職員一人ひとりの創意工夫と新たな視点による計画的・効率的な事務事業の実施により健全財政の堅持に取り組みます。

- ・ 学校教育施設及び児童施設の整備
白田地区新小学校の整備、岩村田小学校・学校給食白田センターの改築、子ども未来館展示リニューアル など
- ・ 社会教育施設の整備
野沢会館・東会館の整備、駒の里ふれあいセンター設備の改修
創錬の森（県立武道館建設への負担）・白田総合運動公園の整備
など
- ・ 都市基盤施設の整備
佐久平駅南土地地区画整理
地域内道路網・（仮称）佐久白田インター工業団地・佐久総合運動公園の整備 など
- ・ 地域医療体制の強化
佐久医療センター・川西赤十字病院運営費補助負担
国保浅間総合病院医療機器の整備 など
- ・ 環境施設の整備
次世代自動車充電設備の設置
新クリーンセンターの整備 など
- ・ その他
浅科支所複合施設の整備
防災行政無線同報系設備のデジタル化 など

2 総合計画における主要事業の取組

(1)教育・文化分野

「生涯にわたり学び、生きる力を育むまちづくり」

将来を担う子どもたちが確かな夢や希望を持つことができるよう、生涯にわたり、主体的・創造的に学び、生きる力を育むまちづくりを目指します。

併せて、これまで育まれてきた地域文化を将来に向かって継承していくとともに、心の豊かさを育む生活文化、芸術文化を享受することのできるまちづくりを目指します。

岩村田小学校改築事業、臼田地区新小学校整備事業
部活動指導員配置事業、文化振興基金活用事業
野沢会館整備事業、東会館整備事業
史跡龍岡城跡保存整備・大給恒頭彰事業
東京オリンピック・パラリンピック関連事業
創錬の森整備事業（県立武道館等整備事業）
臼田総合運動公園整備事業
学校給食臼田センター改築事業

など

(2)都市基盤分野

「地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり」

まちの持つ可能性を最大限発揮させ、まちに活力をもたらすため、地域の特徴を生かしたまちづくりを目指します。

また、まちの機能を集約するとともに、その拠点と集落、地域と地域を結びあう円滑なネットワークを構築することで、将来にわたり質の高い暮らしを営むことができるまちづくりを目指します。

浅科支所複合施設整備事業、公共交通対策事業
浅科生きがい活動支援センター改修事業
過疎対策道路整備事業、無電柱化推進事業
社会資本整備総合交付金街路整備事業（佐久平駅南2号線）
佐久平駅南土地区画整理事業
市営住宅長寿命化事業（白山団地）

など

(3)経済・産業分野

「力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり」

地域の農林水産業、商工業の競争力強化を支援するとともに、豊かな自然環境、高速交通網の結節点としての優位性、災害の少なさとといった地域の特徴を生かした企業誘致の推進により、活力あるまちづくりを目指します。

また、働きやすく、暮らしやすいまちづくり、若者、女性、障がい者などの多様な担い手が満足して活躍できるまちづくりを目指します。

さらに、まちの核となる商店街や商業施設、豊かな自然環境や地域文化を生かし、多くの人が集い交流する魅力あるまちづくりを目指します。

無料職業紹介事業

新規就農者定着支援事業、農地集積・集約化対策事業

佐久鯉等消費拡大事業、多面的機能支払交付金事業

創業支援・まるっとテレワーク推進事業

外国人観光客（インバウンド）誘客推進事業

内山地区活性化推進事業

（仮称）佐久臼田インター工業団地整備事業

など

(4)保健・福祉分野

「豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり」

健康であることは、一人ひとりが質の高い暮らしを営むとともに、地域社会、地域経済を健康な高齢者が支えるために必要不可欠であることから、引き続き健康長寿のまちづくりを目指します。

出生から、乳幼児期、就学期、就労期、高齢期までのライフステージの違いや、病気や障がいの違いに応じて、保健、医療、介護、福祉が連携して必要な支援を行い、誰もが安心して、質の高い暮らしを営むことができるまちづくりを目指します。

特に、人口減少克服のために、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援により、安心して出産、子育てができるまちづくりを目指します。

障害者共同作業センター移転改修事業、福祉・介護のつばさ事業

老人福祉施設整備補助事業、私立保育所等空調設備整備補助事業

子ども未来館管理事業（展示リニューアル事業）

佐久医療センター・川西赤十字病院運営費補助負担事業

産婦健康診査・産後ケア事業、妊婦歯科健診推進事業

健康長寿ブランド化推進事業、風しんに関する追加的対策事業

国保浅間総合病院機能強化施設整備事業

など

(5)自然環境・生活環境分野

「快適な暮らしを創る環境豊かなまちづくり」

佐久市が持つ美しい景観、水と緑にあふれる豊かな自然環境の魅力をさらに輝かせ、住み続けたいくなる、住みたくなる快適さのあるまちづくりを目指します。

晴天率の高さや豊かな自然環境といった特徴を生かし、再生可能エネルギーの適切な利活用などを推進することで、地球環境にやさしいまちづくりを目指します。

次世代自動車充電設備整備事業、佐久地域流域水循環計画策定事業
一般廃棄物処理基本計画策定事業、新クリーンセンター整備事業
佐久総合運動公園整備事業、下水道関係事業 など

(6)防災・安全分野

「暮らしを守る安心と安全のまちづくり」

激甚化する自然災害への不安や多様化する社会不安を解消し、住む場所や暮らし方にかかわらず、誰もが安心して住み続けることのできる安全なまちづくりを目指します。

防災行政無線同報系設備デジタル化整備事業
ブロック塀等撤去支援事業、消防団施設整備事業
大雨警戒レベル周知等事業 など

(7)協働・交流分野

「ひとと地域の力が生きる協働と交流のまちづくり」

市民協働や民間活力を積極的に活用し、市民、地域、行政が一体となって、満足できる政策を考え、進める、ひとの力が生きるまちづくりを目指します。

また、限られた財源で必要な施策を実施するため、「選択と集中」による計画的・効率的な行政運営を実現するまちづくりを目指します。

高速交通網の結節点であることやさらなる延長があることによる優位性といった地域の特徴を生かすとともに、世界を視野に入れたさらなる交流、結び付きを拡大することにより、多くの人々がまちに集う、それぞれの地域の力が生きるまちづくりを目指します。

市役所庁舎空調機リース化事業
第二次佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業
地域おこし協力隊起業支援事業、地方税共通納税システム導入事業
戸籍システム共同利用事業、エストニア共和国ホストタウン交流事業
シティプロモーション推進事業 など

3 まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業 【再掲】

まち・ひと・しごと創生総合戦略関連事業については、佐久市に仕事をつくり、佐久市への新たな人の流れを生み出すことにより人口減少に歯止めをかけ、まちの活力を取り戻し、佐久市に住む全ての人々が安心して生活を営み、子どもを生み育てられる社会をつくり出すことを目的に、「しごとの創生」、「ひとの創生」、「まちの創生」のための事業を展開します。

臼田地区新小学校整備事業、文化振興基金活用事業
東京オリンピック・パラリンピック関連事業
創錬の森整備事業（県立武道館等整備事業）
臼田総合運動公園整備事業、浅科支所複合施設整備事業
佐久平駅南土地地区画整理事業、市営住宅長寿命化事業（白山団地）
無料職業紹介事業、新規就農者定着支援事業
佐久鯉等消費拡大事業、創業支援・まるっとテレワーク推進事業
外国人観光客（インバウンド）誘客推進事業
内山地区活性化推進事業、(仮称)佐久臼田インター工業団地整備事業
福祉・介護のつばさ事業、健康長寿ブランド化推進事業
老人福祉施設整備補助事業
子ども未来館管理事業（展示リニューアル事業）
産婦健康診査・産後ケア事業
次世代自動車充電設備整備事業、佐久地域流域水循環計画策定事業
佐久総合運動公園整備事業
防災行政無線同報系設備デジタル化整備事業
シティプロモーション推進事業 など

IV 一般会計歳入歳出予算の概要

1 歳入

国の平成 31 年度（2019 年度）地方財政計画、平成 29 年度決算額や平成 30 年度決算見込額のほか、現在の経済状況等を総合的に勘案するとともに堅実な見込みに留意して予算計上しました。

区 分	31年度 (2019年度) 予算額(千円)	30年度 予算額(千円)	対前年度	
			増減額(千円)	伸率(%)
1 市 税	11,500,000	11,360,000	140,000	1.2
2 地 方 譲 与 税	469,000	469,000	0	0.0
3 利 子 割 交 付 金	8,000	8,000	0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	26,000	26,000	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	12,000	12,000	0	0.0
6 地方消費税交付金	1,750,000	1,600,000	150,000	9.4
7 ゴルフ場利用税交付金	26,000	28,000	△ 2,000	△ 7.1
8 自動車取得税交付金	50,000	60,000	△ 10,000	△ 16.7
9 環境性能割交付金	20,000	-	20,000	皆増
10 地方特例交付金	50,000	50,000	0	0.0
11 地方交付税	11,088,385	11,179,130	△ 90,745	△ 0.8
12 交通安全対策特別交付金	12,000	12,000	0	0.0
13 分担金及び負担金	596,374	581,004	15,370	2.6
14 使用料及び手数料	500,471	500,559	△ 88	0.0
15 国庫支出金	4,526,383	5,033,219	△ 506,836	△ 10.1
16 県支出金	2,376,516	2,397,830	△ 21,314	△ 0.9
17 財産収入	77,264	79,720	△ 2,456	△ 3.1
18 寄 附 金	190,002	47,008	142,994	304.2
19 繰 入 金	6,259,755	5,900,539	359,216	6.1
20 繰 越 金	420,000	420,000	0	0.0
21 諸 収 入	1,864,050	1,953,891	△ 89,841	△ 4.6
22 市 債	4,977,800	3,582,100	1,395,700	39.0
歳 入 合 計	46,800,000	45,300,000	1,500,000	3.3

○対前年度増減の主な理由

※（ ）の数値は増減額。単位：百万円

歳入科目	主 な 増 減 理 由
1 市 税	個人市民税は、雇用・所得環境の改善に伴う増収見込みによる増(+121)。軽自動車税は、登録台数の増及び平成31年(2019年)10月から導入される環境性能割の皆増による増(+8)。市税全体では徴収実績等を勘案し増額(+140)。
6 地方消費税交付金 8 自動車取得税交付金 9 環境性能割交付金	地方消費税交付金は、平成30年度交付見込み等を勘案し増額(+150)。自動車取得税交付金は、平成31年(2019年)9月末で廃止による減(△10)。環境性能割交付金は10月から導入されるため皆増(+20)。
11 地方交付税	普通交付税の合併算定替えの段階的縮減(7割)による減少等による減(△91)。
15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金の減(△278)、学校施設環境改善交付金の減(△142)、保育所等整備交付金の皆減(△110)、ほか。
16 県支出金	地域医療介護総合確保基金事業補助金の皆増(+190)、畜産クラスター事業補助金に係る畜産競争力強化対策整備事業補助金の皆減(△192)ほか。
18 寄附金	ふるさと納税寄附金の増(+150)ほか。
19 繰入金	土地開発基金繰入金の皆増(+428)、総合都市交通施設整備基金繰入金の増(+359)、小・中学校施設整備基金繰入金の減(△772)ほか。
21 諸収入	佐久水道企業団からの受託事業収入(舗装復旧)の減(△109)ほか。
22 市 債	緊急防災・減債事業債(+893)、公共事業等債(+375)、辺地対策事業債(+373)ほか。

○自主財源の割合

- ・ 自主財源(網掛け部分)の合計額は約 214 億円、予算額に占める割合は、45.8% (平成30年度当初予算の割合：46.0%)

2 歳 出

(1) 目的別歳出

区 分	31年度 (2019年度) 予算額(千円)	30年度 予算額(千円)	対前年度	
			増減額(千円)	伸率(%)
1 議 会 費	282,034	290,202	△ 8,168	△ 2.8
2 総 務 費	4,339,429	3,957,667	381,762	9.6
3 民 生 費	14,798,982	14,535,134	263,848	1.8
4 衛 生 費	4,207,952	3,949,263	258,689	6.6
5 労 働 費	76,635	79,752	△ 3,117	△ 3.9
6 農 林 水 産 業 費	1,106,813	1,275,094	△ 168,281	△ 13.2
7 商 工 費	3,200,472	2,428,340	772,132	31.8
8 土 木 費	5,357,167	5,967,998	△ 610,831	△ 10.2
9 消 防 費	1,056,916	1,007,503	49,413	4.9
10 教 育 費	7,214,038	6,086,311	1,127,727	18.5
11 災 害 復 旧 費	5,500	10,030	△ 4,530	△ 45.2
12 公 債 費	5,124,062	5,682,706	△ 558,644	△ 9.8
13 予 備 費	30,000	30,000	0	0.0
歳 出 合 計	46,800,000	45,300,000	1,500,000	3.3

○対前年度増減の主な理由

※（ ）の数値は増減額。単位：百万円

歳出科目	主 な 増 減 理 由
1 議会費	議長車購入費の皆減（△6）ほか。
2 総務費	防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事費の皆増（+410）、浅科支所複合施設建設等工事費の皆増（+174）、退職手当の減（△115）ほか。
3 民生費	地域医療介護総合確保基金事業補助金の皆増（+190）、子ども未来館展示制作等業務委託料の皆増（+170）ほか。
4 衛生費	佐久市・北佐久郡環境施設組合分担金の増（+319）ほか。
5 労働費	雇用促進住宅駐車場土地鑑定料の皆減（△3）ほか。
6 農林水産業費	畜産クラスター事業補助金の皆減（△220）ほか。
7 商工費	工業用地取得造成事業特別会計貸付金の皆増（+824）ほか。
8 土木費	佐久平駅南土地地区画整理事業費の増（+506）、総合運動公園整備事業費の減（△1,348）ほか。
9 消防費	佐久広域連合消防本部負担金の増（+46）ほか。
10 教育費	創錬の森整備事業費の増（+1,074）、体育施設改修工事費の増（+803）、臼田地区新小学校建設事業費の増（+108）、岩村田小学校建設事業費の減（△1,195）ほか。
12 公債費	合併特例事業債に係る償還金の減（△358）ほか。

(2) 性質別歳出

区 分		31年度 (2019年度) 予算額(千円)	30年度 予算額(千円)	対前年度	
				増減額(千円)	伸率(%)
義務的経費	人件費	5,977,639	6,128,480	△ 150,841	△ 2.5
	扶助費	7,831,061	7,708,790	122,271	1.6
	公債費	5,122,359	5,680,974	△ 558,615	△ 9.8
	小計	18,931,059	19,518,244	△ 587,185	△ 3.0
投資的経費	普通建設事業費	9,170,843	8,354,760	816,083	9.8
	災害復旧事業費	5,500	10,030	△ 4,530	△ 45.2
	小計	9,176,343	8,364,790	811,553	9.7
その他の経費	物件費	6,072,562	5,614,528	458,034	8.2
	維持補修費	1,022,117	961,221	60,896	6.3
	補助費等	6,060,344	5,807,163	253,181	4.4
	積立金	128,240	97,919	30,321	31.0
	投資・出資金	868,039	893,206	△ 25,167	△ 2.8
	貸付金	1,263,200	1,423,900	△ 160,700	△ 11.3
	繰出金	3,248,096	2,589,029	659,067	25.5
	予備費	30,000	30,000	0	0.0
小計	18,692,598	17,416,966	1,275,632	7.3	
合計		46,800,000	45,300,000	1,500,000	3.3

○対前年度増減の主な理由

※（ ）の数値は増減額。単位：百万円

区 分		主 な 増 減 理 由
義務的経費	人件費	退職手当の減（△115）ほか。
	扶助費	児童扶養手当の増（+116）、障害者自立支援給付費の増（+30）ほか。
	公債費	合併特例事業債に係る償還金の減（△358）など。
投資的経費	普通建設事業費	体育施設改修工事費の増（+803）、県立武道館建設負担金の増（+750）、佐久平駅南土地区画整理事業費の増（+508）、防災行政無線同報系設備デジタル化整備工事費の皆増（+410）総合運動公園整備事業費の減（△1,353）、畜産クラスター事業補助金の皆減（△220）ほか。
	災害復旧事業費	過年林業施設補助災害復旧事業費の皆減（△5）
その他の経費	物件費	子ども未来館展示制作等業務委託料の皆増（+170）、ふるさと納税物産モニター品等の増（+48）、ごみ収集委託料の増（+30）ほか。
	維持補修費	小学校施設整備事業費の修繕料の増（+32）ほか。
	補助費等	情報通信機器整備等負担金の増（+74）、幼稚園等教育・保育負担金の増（+54）、佐久広域連合消防本部負担金の増（+46）ほか。
	積立金	特別養護老人ホーム事業基金積立金の皆増（+30）ほか。
	投資・出資金	下水道事業特別会計出資金の減（△25）。
	貸付金	特別養護老人ホーム運転資金貸付金の皆減（△110）ほか。
	繰出金	工業用地取得造成事業特別会計貸付金の皆増（+824）ほか。